



2021年3月22日

各位

大分製油所の「第3常圧蒸留装置」復旧について

当社（社長：大田 勝幸）の大分製油所（所長：村橋 英二、大分県大分市）において2020年5月26日に発生した「第3常圧蒸留装置（原油を加熱して蒸留する装置）」の火災につきまして、地域や関係先の皆様をはじめとする多くの方々に多大なるご心配、ご迷惑をお掛けいたしましたこと、あらためて深くお詫び申し上げます。

常圧蒸留装置につきましては、現在、関係各所の協力を得て復旧作業を進めており、2021年8月に運転を再開する見通しとなりましたので、お知らせいたします。

本火災に関しまして、当社は、外部有識者を含む事故調査委員会を設置し、同委員会において取りまとめた最終報告書を関係各官庁に提出し、受理されました。

火災原因につきましては、定期修理中の工事において、装置内に残った硫化鉄を含む可燃性堆積物が発熱、発火したものと判明しており、今後は、同委員会より承認いただいた再発防止策を確実に実行し、製油所工事における安全作業と常時の安全操業に努めてまいります。

以上